



業務用ドライブレコーダー 導入事例レポート

導入機器

**OBVIOUSレコーダー
G400シリーズ**

ドライブレコーダー専用モデル DRU-4010

高杉商事株式会社 様



Company Profile

家庭や企業から出される廃棄物の収集・運搬、処理・リサイクルにまで従事。上下水道に関する水の循環業務、美しい街を保っていくための地域衛生作業、建物清掃・保守管理などのビルメンテナンスにも取り組んでいます。

- 創業：1947年
- 本社所在地：東京都小平市上水本町4-9-24
- 代表者：代表取締役 高杉憲由
- 資本金：3,000万円
- 従業員数：412名
- 事業所数：4ヵ所

Q1 「運転」と「収集作業」がある業態で、ドライブレコーダーはどう役立っていますか？

**A1 後方の映像も記録し、
作業の安全性と信頼性が増しています。**

「安心して仕事を任せられる会社」としてお客様からの信頼をいただくため、前後2台のカメラ構成が組める『G400シリーズ』を採用しました。運転と収集作業の双方を記録、確認でき、社員の安全意識の向上に役立っています。また導入前は、「ゴミが残っている」といったクレームの対応が大変でした。収集を行った後に住民以外の方が投棄するケースがあり、「収集に来た、来ていない」の水掛け論になりがちだったのです。導入後は映像という確証があるため、会社はもちろん、住民の皆様も、社員からの説明を信用してくださるようになりました。それが何よりうれしいですね。



前方カメラ



業務部 副部長 三平 康司 様

Before

- 収集作業での危険事例が表に出なかった
- 運転技量などの評価が主観的
- 収集漏れなどのクレームがあった



After

- ヒヤリハット事例を全員で共有
- 課題が客観的に分かり、自ら省みる
- 映像で確認が可能

Q2 導入されて最も満足されていることは何ですか？

**A2 本社ではトラブルが半減。
立川支店は2年間無事故継続中!**

狭い路地に入っただけの作業もあるため、自転車を倒したとか、植木鉢を割ってしまったというトラブルが起こり得ます。導入する前年にはそれが18件あったのですが、今では半減しました。「なぜこんなに減った?」と保険会社から驚かれたのですが、ドライブレコーダーの導入以外に要因は考えられません。保険代が安くなるという望外のメリットも出てきました。当社では、社員が業務から帰ってくればSDカードをパソコンに入れ、運行記録を見ながら指導するのが日課です。急発進・急減速があれば、その時の状況を確認するのですが、そうした指導の頻度がどんどん少なくなってきました。特に最近では、急ブレーキを踏んだ時のGがほとんどないです。ドライバーが気をつけて運転する習慣ができてきたことを実感しています。



映像記録再生画面

Q3 装着して良かったという ドライバーからの感想は聞こえてきますか？

**A3 安全運転と確実な作業の証拠になる、
と喜ばれています。**

最近では、ドライバーの方から積極的に「映像記録を見せてください」と言うようになってきました。プロの作業員としてのプライドが、SDカードの中に詰まっているのだと思います。導入当初は一部の車にしか装着しておらず、ドライブレコーダー搭載車に乗るドライバーから「なぜ自分だけが」と懸念の声があったのですが、今では誰も嫌がらないどころか、なければ困るものになりました。以前、社員が作業中に偶然、乗用車と自転車の当て逃げ事故を目撃したため、その際のSDカードを警察署に提供したこともあります。安全運転を心がけていても、もらい事故という可能性は避けられません。トラブルが起きた場合のメリットも実感できています。



本体取付

Q4 個人指導以外に、安全指導にはどのように利用していますか？

**A4 “ヒヤリハット” が起こり次第、
グループでミーティングします。**

つい先日も、自転車が急に歩道から降りてきたことがありました。そうしたヒヤリハットの事例が起これば、担当地域のグループが集まってミーティングを行い、全員に周知するようにしています。「自分だったらどうするか」を話し合うことで、危険予知運転につながると考えています。ただ最近はそのミーティングも減ってきたぐらい、注意して運転する習慣が根付いてきましたね。他にも、気になる事例があった翌日には、朝礼で社員全員が集まった時に、その内容について話をしてから、気をつけようという声をかけて出発するようにしています。小さなことですが、その積み重ねが大切だと考えています。



ヒヤリハット確認の様子

Q5 住民の方々へのサービス向上にもつながりますか？

**A5 住民の方の安全を守れることが、
何よりのサービスです。**

社員が廃品を取りに行っているわずかの間に、住民の方が自分で作業車に投入されるケースがあります。これは非常に危険なんです。後方にもカメラを設置しているおかげで、そうした状況の映像も記録できるので、実例を見せながら社員に注意を促すことができるようになりました。もちろん万が一の際に、原因が記録できるのもメリットです。住民の方々に対しては「何事も起こらないこと」が最高のサービス。これからもドライブレコーダーを積極的に活用し、運転と作業の両面から「安心して仕事を任せられる会社」であり続けたいと考えています。



後方カメラ

取材協力：株式会社ジェイ通信 ※こちらの記事は取材時の情報です。

お問い合わせ

株式会社デンソーテン

本社 / 〒652-8510 神戸市兵庫区御所通1-2-28 TEL. (078) 803-8824 受付時間 / 午前10:00~12:00 午後1:00~5:00 (土・日・祝日・弊社休業日を除く)

<https://www.denso-ten.com/jp/biz-recorder/>

アピラスレコーダー

検索